



令和7年度

学校評価結果資料



文京区立駕籠町小学校

目 次

- ・ 学校生活についてのアンケート（児童） . . . 1
- ・ 学校教育活動に関する保護者アンケート . . . 2

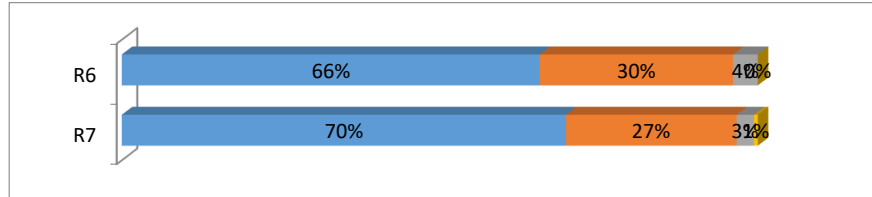
R7学校生活についてのアンケート(児童) 分析及び考察

【1】

■ そうおう ■ ややそうおう ■ あまりそうおもわない ■ そうおもわない

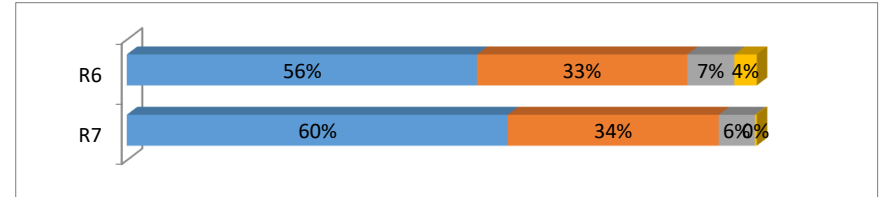
1

質問文: ①学校での教科学習の内容がわかり、だいたいできたと思いますか。



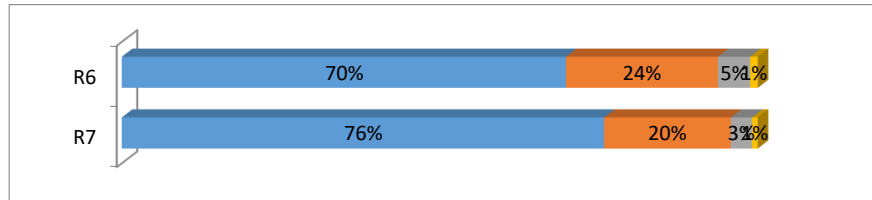
2

質問文: ②自分の思いや考えを伝えあったり、相談したり教えあったりして、学びあうことができますか。



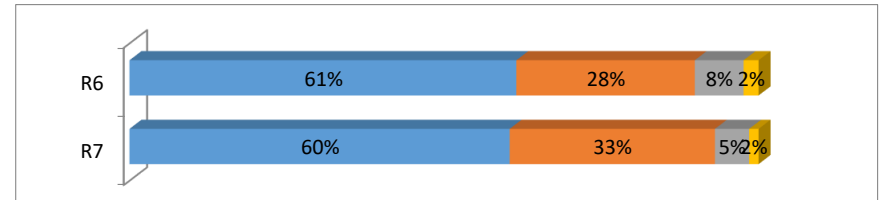
3

質問文: ③体育の学習で、いろんな運動に楽しみながら挑戦し、技能をだいたい身につけることができましたか。



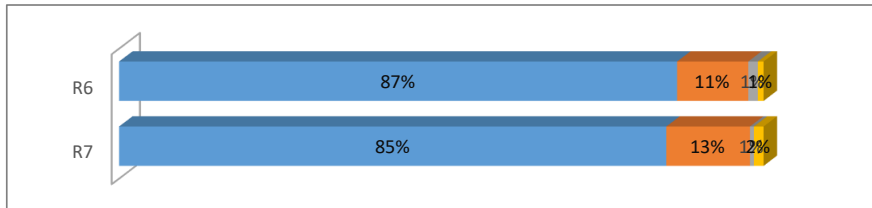
4

質問文: ④自分の課題をみつけて、それを解決しながら楽しく意欲をもって、総合的な学習の時間に取り組んでいますか。



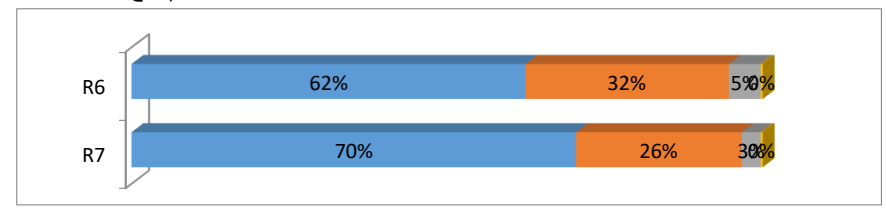
5

質問文: ⑤運動会や子どもまつりなどの行事にかいっぱい取り組みましたか。



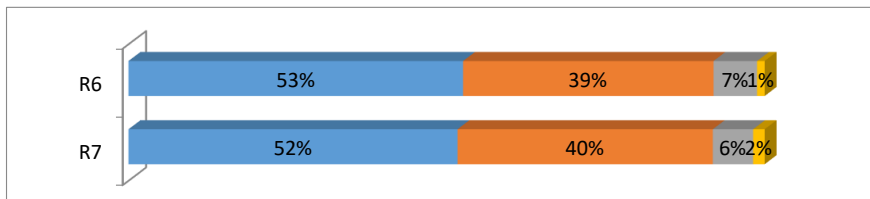
6-1

質問文: ⑥ (1)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活していますか。(あいさつ)



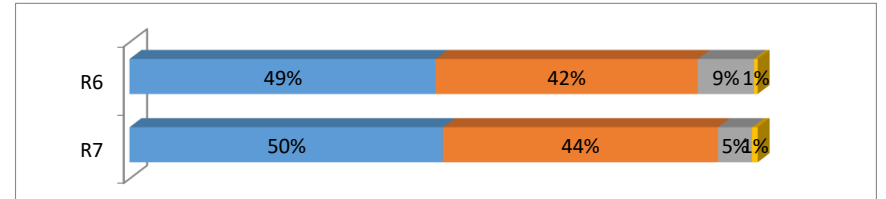
6-2

質問文: ⑥ (2)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活していますか。(廊下の歩き方)



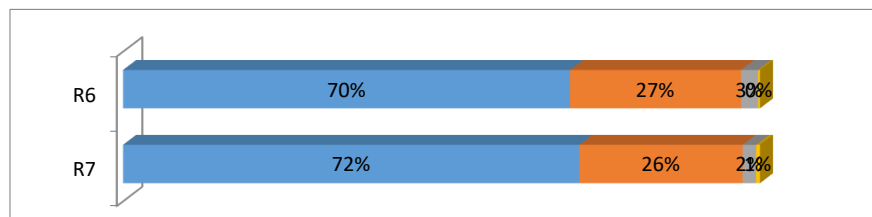
6-3

質問文: ⑥ (3)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活しましたか(学習中の姿勢)



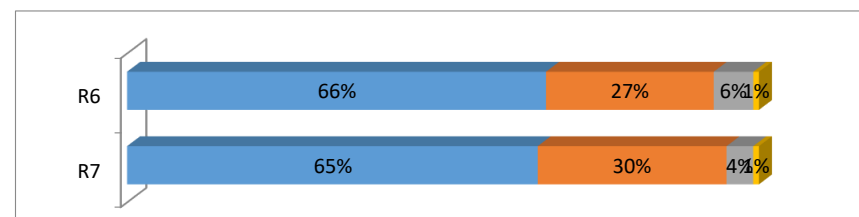
7

質問文: ⑦友達のミスや失敗をせめることなく、互いに協力することができますか。



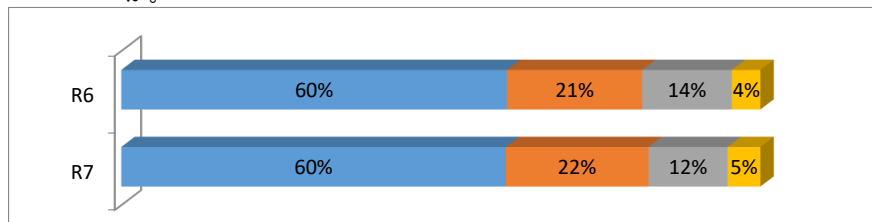
8

質問文: ⑧いろいろな場面で、自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちに気づいたりして、お互いにかまんだりゆずりあったりすることができますか。



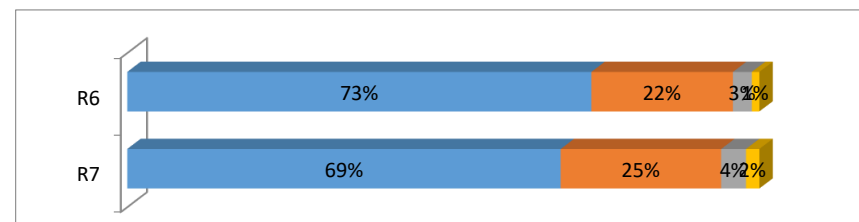
9

質問文: ⑨休み時間のきまりを守って、外や体育館、屋上などで元気に遊んでいますか。



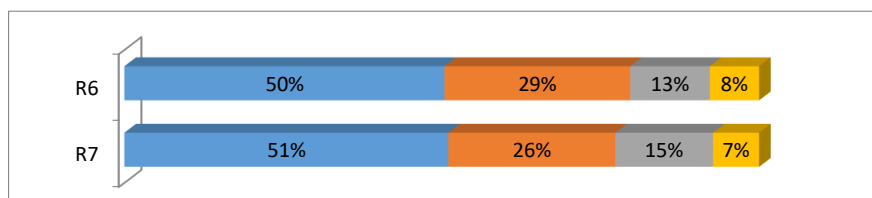
10

質問文: ⑩給食は、マナーを守って食べていますか。



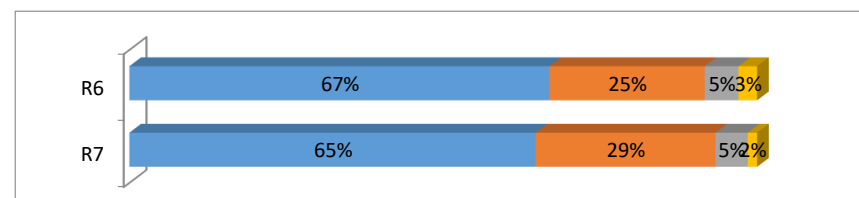
11

質問文: ⑪家の人に学校でのようすを話していますか。



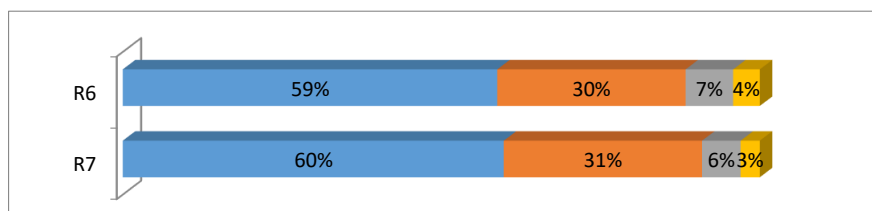
12

質問文: ⑫先生に自分の力にあう教え方をしてもらっていると思いますか。



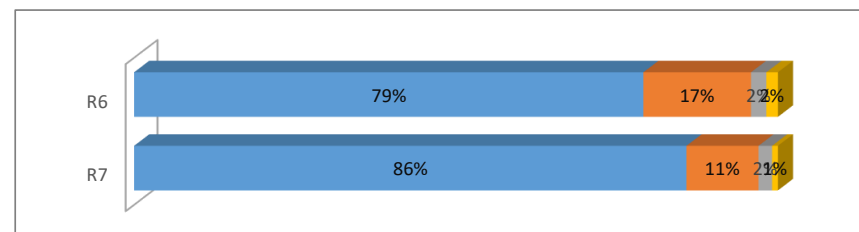
13

質問文: ⑬先生と心のつながりを感じ、安心して自分を表現していますか。



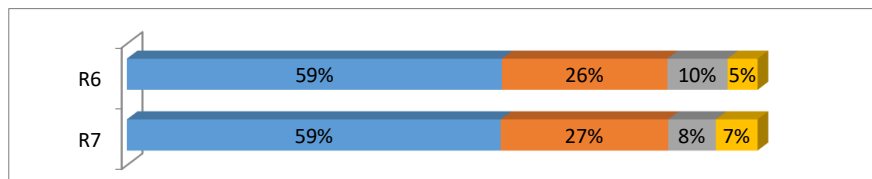
14

質問文: ⑭クラスの中で友達とかかわる楽しさを感じていますか。



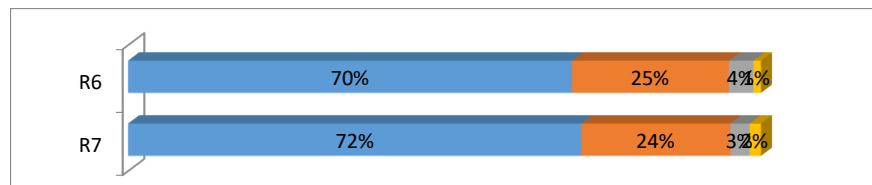
15

質問文: ⑮あなたは、友だちなどにほこれるもの(よいところや優れているところ)があり、自分が好きですか。



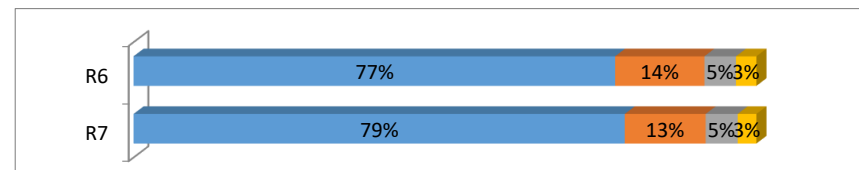
17

質問文: ⑰あなたは他の人(親・先生・友達など)から大切にされていると思いますか。



16

質問文: ⑯今、夢中になって取り組んでいるものがありますか。



【考察】

〈全体〉

ほとんどの項目で「そうおもう」「ややそうおもう」といった肯定的評価が90%を超えている。変動があっても1~2%の微増、微減が多く、多くの児童が前向きな気持ちをもって毎日学校生活を送っていることが伺える。

〈成果〉

質問②「自分の思いや考えを伝え合ったり、相談したり教え合ったりして、学び合うことができますか」は、昨年度より5%増で94%。他にも友達との協同的な学びや他者との協力、信頼関係に関わる項目(⑦⑧⑭⑰)についてはすべてポイント増。授業や学級経営で力を入れている部分なので確実に成果が見られる。

質問⑦「友達のミスや失敗をせめることなく、互いに協力することができますか」は、2%増で98%。授業で力を入れている協同的に学ぶ姿勢が確実に身に付いている。

質問⑫「先生に自分の力にあう教え方をしてもらっていると思いますか」は、昨年同様94%質問⑬「先生と心のつながりを感じ、安心して自分を表現していますか」は、昨年度より2%増。今全国的に必要とされている個に応じた指導が高いレベルで実現できており、それが信頼関係の一因にもなっている。さらに児童の実態に合わせた授業や指導・支援を行っていけるように研鑽を積んでいきたい。

質問⑮「あなたは、友だちなどにほこれるもの(よいところや優れているところ)があり、自分を好きですか」は、昨年度より1%増。児童の自己肯定感も高い値で安定している。

〈課題〉

質問⑪「家の人に学校でのようすを話していますか」は、2%減で77%。行事で保護者に自分のことを伝えるように案内を工夫したが、今回、一番大きく減った項目となった。忙しい家庭が増えたのか。ただ、安定している時には、保護者による話を話す必要がないということも一方で考えられる。学校としてできることをしていく必要がある。

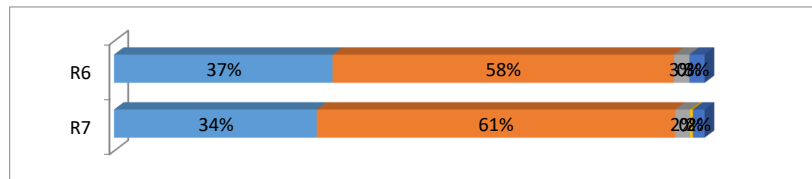
⇒授業等で家庭の協力を仰ぐような課題を用意するなど、児童の口から学校の話をするような工夫をこれからもしていく。

R7 学校生活についてのアンケート(保護者) 分析及び考察

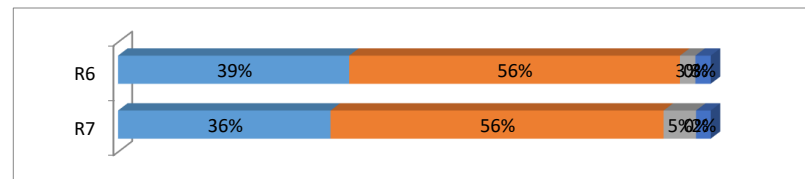
【1】

■とてもあてはまる ■まああてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない ■わからない

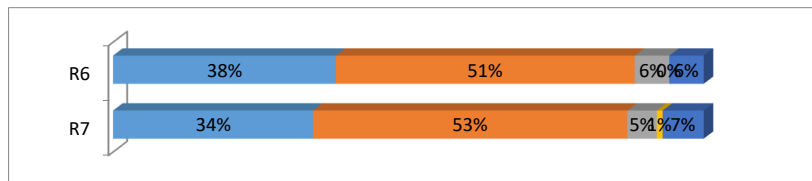
1 質問文: 本校の教育活動に満足している



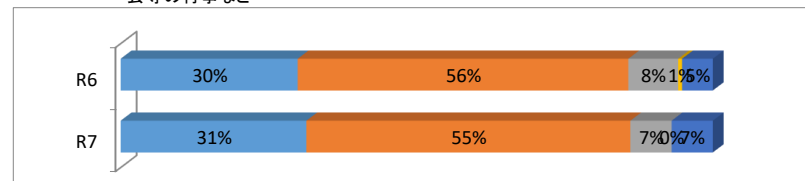
2 質問文: 本校の子どもたちは、学校での生活が楽しいと感じている。



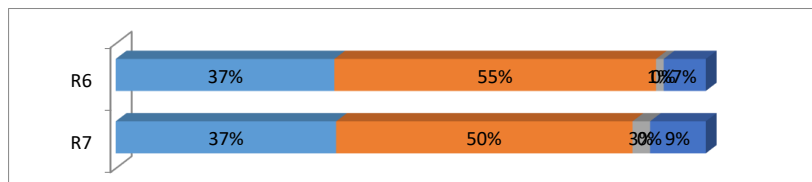
3 質問文: 本校では、一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。



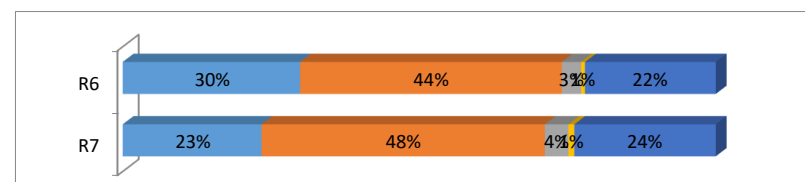
4 質問文: 本校は、特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる。
本校の取組: 日本の伝統・文化理解教育、体力向上、体育の授業の充実、習熟度別少人数指導、運動会等の行事など



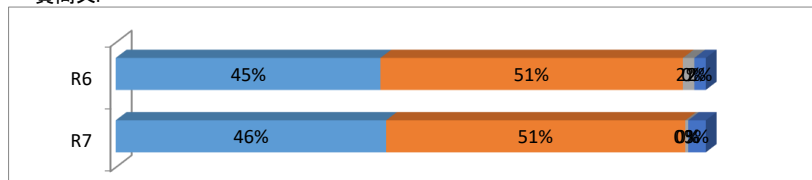
5 質問文: 本校の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。



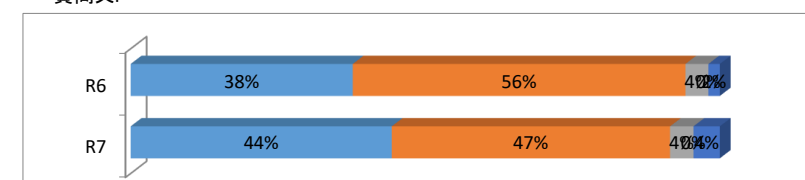
6 質問文: 本校は、日頃よりいじめ未然防止に適切に取り組むとともに、学校生活で起きたいじめ等の問題に対して、素早く丁寧に対応している。
本校の取組: 校長、担任をはじめとした全教職員による声掛け、学校生活のアンケート、学級集団アンケート、スクールカウンセラーとの連携、全員面談など



7 質問文: 本校では、子どもの安全管理や事故防止に努めている。
本校の取組: 避難訓練、安全指導など

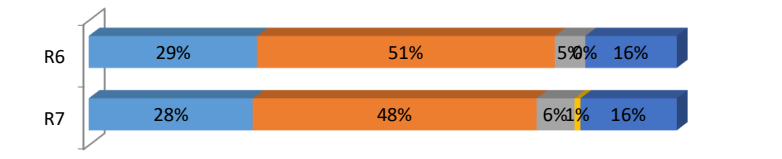


8 質問文: 本校は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。
本校の取組: 学校便り、学年便り、ホームページなど



9

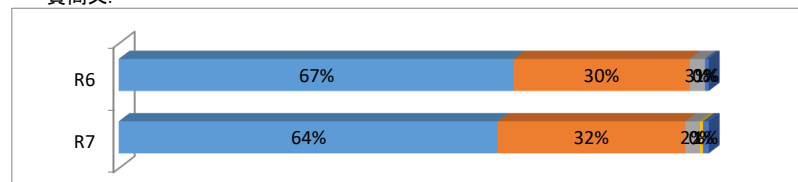
本校は、区や学校の方針等に対する保護者の意見をよく聞き、保護者と協力して教育を進めようとしている。



10

来校時や電話での本校の教職員のあいさつや対応は、適切である。

質問文:



【考察】

〈全体〉多くの項目で「とてもあてはまる」「まああてはまる」といった肯定的評価が85～90%を超えている。しかし昨年と比べて1～6パーセント減の項目が多い。増えたのは「わからない」という声。学校での取り組みをどうわかりやすく保護者に伝えていくかが課題と言える。

〈成果〉

質問④「本校は、特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる」は、昨年度と同じ86%。今後、学校花壇の設置など現在行っている活動が軌道に乗れば、さらに伸ばしていくことが期待される。

質問⑦「本校では、子どもの安全管理や事故防止に努めている」は、昨年度より1%増の97%。高い数値を保っている。

⇒引き続き安全管理や事故防止は最優先事項として意識して取り組んでいきたい。

〈課題〉

質問⑤「本校の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である」は、昨年度より5%減の87%。

⇒授業改善プラン、校内研究、OJTを基にして、引き続き授業改善を継続していく。

質問⑥「本校は、日頃よりいじめ未然防止に適切に取り組むとともに、学校生活で起きたいじめ等の問題に対して素早く丁寧に対応している」は、昨年度より、3%減の71%。「わからない」が2%増加と、学校の取り組みが保護者には分からない様子がうかがえる。

⇒学校HPIに掲載している本校の「いじめ防止基本方針」の存在を伝えるとともに、素早く丁寧な対応を引き続き行っていく。